

香川県



高松城

丸亀城

引田城

徳島県

77 高松城

--- 100名城 ---

2021.12.03

別名:玉藻城



高松城は、豊臣秀吉の四国制圧の後、1587年生駒親正によって、「野原」と呼ばれた港町に築かれた。海城としては、最初で最大の例で、「讃州さめきは高松さまの城が見えます波の上」と謡われています。国の史跡に指定。城跡は「玉藻公園」として整備されている。



天守 明治時代



高松城跡は2D城郭データの映像部に有るように、かなり広い部分が保存(玉藻公園として一般開放)されており、広い庭園のある披雲閣は一般結婚式会場としても利用されています。天守台跡からの360度パノラマ(下写真)に有るように周囲一望のごとく見渡せ気持ちがいいですよ



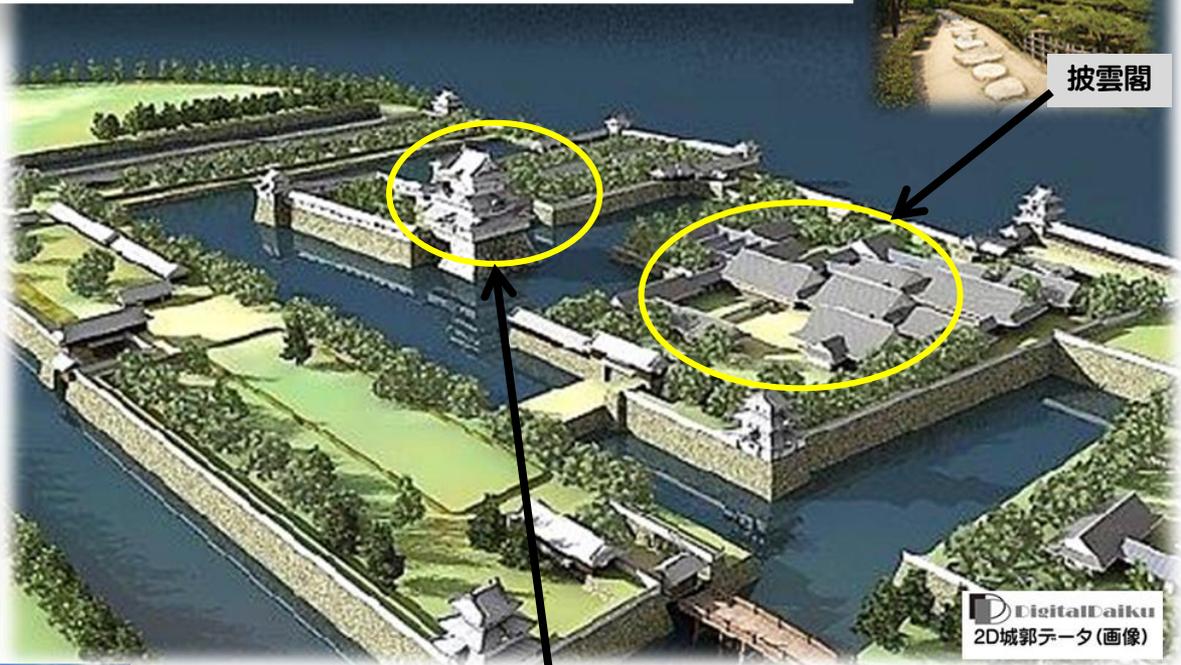
現存する月見櫓

高松城跡 旧東之丸良櫓



鞆橋(さやばし)

二ノ丸から本丸へ続く唯一の動線
この橋を落とすことにより本丸だけを守る



披雲閣

DigitalDaiku
2D城郭データ(画像)



天守跡からの360度パノラマ撮影



177 引田城

ひけたじょう

--- 続100名城 ---

2021.12.02



香川県(讃岐国)と徳島県(阿波)との国境の守備で重要な役割を担い、織豊時代の石垣と化粧土が残る断崖絶壁の海城。西側が播磨灘に面し淡路島を望め、標高82mの城山の山頂に築かれた「山城」でありながら、北側と南側も海に面し三方を海に囲まれた「海城」でもあります。残された東側に登城口です。しかし日本の海城にはカウントされていません。

因みに日本三大海城(あるいは三大水城)は高松城(讃岐国)・今治城(伊予国)・中津城(豊前国)。以前に岩櫃城跡で日本三大云々について説明しましたように、三番目を選ぶときに揉めたんでしょうか? さらに二つ追加*桑名城(伊勢国)・三原城(備後国)*で五大水城とも数えられている



「西の丸亀城、東の引田城」 として重要な役割

引田城は高松城や丸亀城と同じく生駒氏時代の城ですが、その後香川の歴史上から消え去っています。それは同じ高松城の支城であった丸亀城のように、その後再築されなかった事も要因の一つだと言われている。



本丸跡



本丸跡に残る古式の算木積み



城山・三角点

引田城想像図 大正時代作成

後世の想像図であるため、建物の構造の信ぴょう性は高くありませんが、曲輪の配置はほぼ的確にとらえています。